

＜第 129 回現場点検の記録＞

- ・実施日

令和 8 年 7 月 22 日

- ・点検内容

浜岡原子力発電所では、安全対策のため「燃料プールに保管している使用済燃料を冷やす設備」、「異常を早期に検知する設備」及び「非常時に電源を供給する設備」等が設置されています。

今回は、「燃料プールの水位を維持することを目的とした可搬式動力ポンプ」、「発電所外につながる放射線モニタ（排気筒、放水口、焼却炉排気筒）」、「エリア放射線モニタ」及び「緊急時ガスタービン発電機」について、書面にて点検結果の確認及び現場を確認しました。

点検した設備について、計画どおりに保守点検及び維持管理が行われており、安全対策が図られていることを確認しました。



＜写真：可搬式動力ポンプ（左）、放射線モニタの指示計（右）の確認の様子＞



＜写真：ガスタービン発電機の確認の様子＞